

高沢かずもと区政通信

提案実現でコロナ禍を乗り越える！

「批判より提案」を心がけ議会活動を続けていますが、多くの政策提案が実現しています。コロナ禍を乗り越えて明るく賑やかな社会を取り戻す為に、これからも行動します。ご要望やご質問はお気軽にお寄せ下さい。



▶ 介護施設での高齢者と職員のワクチン同時接種実現へ！



老人ホームなどに入所されている高齢者のコロナワクチン接種は、その施設内で接種しますが、介護職員の接種時期はずれています。施設でのクラスターを防ぎ、介護崩壊させないためには、高齢者と職員の同時接種が必要だと考え、予算総括質問で提案しました。厚労省通知の特例を紹介するなどして質疑した結果、「職員も含めて必要な接種ができるように支援する」との答弁を得て、実現の運びとなりました。他に、現役世代の接種開始時には、集団接種会場での夜間・休日の接種も求めました。

▶ 独立した部の設置で危機管理能力の向上実現へ！

令和元年の質疑で、地震・水害・感染症などあらゆる危機で区長を補佐する「危機管理監」の設置を提案しましたが、4月から「危機管理部」が設置され、総務部に置かれていた危機管理室が独立します。名称こそ違いますが、危機管理の指揮系統が明確化されることとなり、提案が実現しました。予備自衛官の経験を活かしつつ、現実的で効果的な危機管理対策を進めます。



▶ 区ホームページで悪質クレームの周知実現！

働く人に罵声や土下座の強要などを迫る「悪質クレーム」について、社会問題として取り組むべきと提案して来ましたが、昨年区広報紙での周知に続き、新たに区のホームページにて、「悪質クレームにならない上手な意見の伝え方」という消費者啓発ページが実現しました。また、『お買い物エチケット』ご協力をお願いも掲載されました。お客様も働く人も、明るく笑顔で買い物ができるように、これからも取り組みます。

悪質クレーム(カスタマーハラスメント)にならない上手な意見の伝え方



ページ番号1030325 更新日 2021年1月20日

印刷 大きな文字で印刷

悪質クレーム(カスタマーハラスメント)にならない上手な意見の伝え方

カスタマーハラスメントとは客から従業員への罵詈雑言や不当なクレーム、過剰な要求などで社会問題となっています。スーパーマーケットでの事例では、コロナウイルス対策のレジでビニールシートやマスクをしているため、お互いの声が聞き取りづらく、何かが同じやり取りをしたが大きな声で罵詈雑言を吐かれたなどの迷惑行為が発生しています。消費者も従業員もお互いがともに尊重される社会を目指しましょう。

お店の方に消費者が意見を伝える際のポイント

自立した消費者として、意見がきちんと相手に伝わるように、「意見を伝える」ときには次の3つ



▶ 本会議場での国旗掲揚実現！

初当選以来、本会議場での国旗掲揚を主張してきましたが、昨年12月から区旗とともに実現しました。10年程前には、本庁舎前の国旗掲揚が祝日のみであったのを平日も掲揚するよう提案し実現しましたが、本会議場にも掲げることができ大変にうれしいです。

代表質問 一步一步前進。政策実現へ！

民主クラブの代表質問を行いました。区長答弁は「検討」が多かったですが、「実施するべき」「現状に支障がある」「メリットがある」「課題解決を目指す」など前向きな言葉が加わっており、実現を期待します。

- 1、**コロナ禍を乗り越えるために**
現役世代の接種を円滑に進める準備を！
コロナ後の積極的経済対策を！
- 2、**区民の安心のために**
今こそ自殺防止対策の専門部署を！
危機管理に退職幹部自衛官の活用を！
- 3、**地球環境保護と賑やかな街をつくるために**
区施設でのLED照明導入とペーパーレス化を！
大山・板橋・上板橋・高島平のまちづくり推進を！
- 4、**こどもたちを育むために**
区立保育園での休日保育実施を！
小中一貫校は周辺地域への丁寧な説明を！

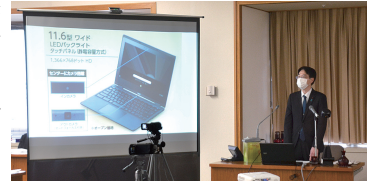


令和二年度補正予算一覧

▶ 小中学校タブレットの課題について議論！

補正予算	予算規模	成立日	財政調整基金
第1号	約596.4億円	5/15	8.1億円取崩 定額給付金・PCRセンターなど
第2号	約30.6億円	6/19	20.9億円取崩 小規模事業者家賃支援・小中学校タブレット導入など
第3号	約8.6億円	6/19	0.5億円取崩 ひとり親世帯臨時特別給付金など
第4号	約17.3億円	7/29	2.6億円取崩 臨時福祉商品券給付・キャッシュレスポイント還元など
第5号	約55.7億円	10/13	23.3億円積立 生活保護費増・感染防止物品購入・中止事業繰戻など
第6号	約7.9億円	11/30	5.1億円取崩 新生児臨時給付金(5万円)・介護・障がいPCR検査拡大など
第7号	約49.2億円	2/18	16億円取崩 ワクチン接種体制整備・自宅療養者支援・時短営業協力金など
第8号	約△0.5億円	3/2	101.7億円積立 コロナによる事業中止や見直しなど実績減と財調基金への積立
補正予算(1号～8号)総額 約765.2億円			
財調基金 53.2億円取崩 101.7億円積立 8号後残高約272.9億円			

区では、新年度から区立小中学校の全児童・生徒にタブレットを貸し出します。初年度で約10億円、運営経費などで毎年11億円もの予算がかかり、その効果的な活用が求められます。予算総括質問では、あいキッズや図書館など放課後の居場所でも宿題ができるように通信環境を整備すること、家庭への通信費用の支援や相談体制、無料F i W iでの情報流出防止、破損など補償のルールづくり、視力低下など健康対策、コロナ禍で修学旅行などが実施できなかった卒業生の思い出づくりとしてタブレット活用や動画の作成などを質疑しました。こどもたちを守り、しっかりと育てて行くために、今後も議論を続けます。



補正予算を成立させ、コロナ禍を乗り越える！

コロナ禍に対応するため、8回にわたり成立させました。その財源は、国・都からの交付金だけでなく区の貯金である「財政調整基金」から取り崩しています。必要などころにはしっかり使い、今後の税収減も見据える必要があります。税金の無駄遣いをなくしつつ、コロナ対策を積極的に進めます！



ユーチューブ 高沢かずもとチャンネルを始めました！
区政報告をしています。チャンネル登録をお願いします。



- 昭和49年11月10日生まれ。
- 國學院大學卒業、出版社の展転社・新しい歴史教科書をつくる会勤務を経て、土屋都議秘書、風間後援会事務局長、川合孝典参議院議員秘書、柳澤光美参議院議員秘書。
- 趣味・特技は、読書、執筆、和歌、弓道、社交ダンス、カラオケなど。神主の資格も持っています！
- 妻と長男・次男・三男の5人家族。
平成31年板橋区議選・当選(2717票)
平成27年板橋区議選・当選(2862票)
平成23年板橋区議選・次々点(2210票)
平成19年板橋区議選・当選(2835票)



- 志村少年軟式野球連盟会長
- 志村第一小学校 PTA 顧問 (前会長)
- 板橋区少林寺拳法連盟参与
- 少林寺拳法板橋志村道院顧問
- 予備三等陸曹(予備自衛官補第1期生)
- 板橋隊友会事務局長
- 板橋区自衛官募集相談員連絡協議会事務局長
- 板橋区勤労者文化協会顧問
- NPO 志村スポーツクラブプリムラ理事
- NPO 桜翠会理事
- NPO 昭和の日ネットワーク理事
- 東京都郷友連盟執行委員
- 城北板橋江戸神輿同好会宮元会々員

地域のみなさんのお役にたい ~区政相談の主な事例~



- 交通量の多い一方通行道路が危険
→ **区と交渉し減速を促す柄を路面に表示**
家の中に手すりを設置したい
→ **おとしよりに対する助成制度を紹介して設置**
- 自営のお店を拡充したい
→ **区だけでなく都議とも連携して産業融資制度を紹介**
- 自宅の耐震状態が心配
→ **区の木造住宅耐震診断・工事助成を紹介**
- 保育園に子どもを通わせたい
→ **区内の保育状況を説明し助言、入園**
- 私道だが道路を舗装したい
→ **私道舗装の助成制度を紹介し、道路がきれいに**
- 高島平区民館のスロープに手すりが無い
→ **区と連絡調整し、設置工事を実施**



板橋区議会議員
高沢一基 たかざわ かずもと
〒174-0054 板橋区宮本町 24-13-102
電話・ファックス 03-6913-3477
メール kazumoto@takazawa.info
Web サイト http://www.takazawa.info/
フェイスブックなど随時更新中

